



平成26年7月29日

各 位

上場会社名 日立建機株式会社
代表者 執行役社長 辻本 雄一
(コード番号 6305)
問合せ先責任者 広報戦略室長 早水 紀雄
(TEL 03-3830-8065)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年4月24日に公表した平成27年3月期連結累計期間(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の業績予想を修正しましたので下記のとおりお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	390,000	31,000	28,000	19,000	89.41
今回修正予想(B)	365,000	22,000	21,000	10,000	47.05
増減額(B-A)	△25,000	△9,000	△7,000	△9,000	
増減率(%)	△6.4	△29.0	△25.0	△47.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	373,744	25,037	16,752	10,699	50.38

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	800,000	80,000	75,000	45,000	211.75
今回修正予想(B)	740,000	60,000	55,000	30,000	141.16
増減額(B-A)	△60,000	△20,000	△20,000	△15,000	
増減率(%)	△7.5	△25.0	△26.7	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	802,988	69,163	53,671	28,939	136.24

修正の理由

平成27年3月期連結業績予想(2014年4月1日～2015年3月31日)に関しては、当年度の油圧ショベル需要について、中国及びアジア・大洋州において弱含みで推移しており、前回予想から1万7千台減少の19万3千台(前年同期増減率△9%)と見込んでいます。また、マイニング機械需要についても、資源会社の設備投資抑制が続く中、昨年を下回ると想定します。

従って、以上のような当社を取り巻く建設機械市場環境の変化に伴い、上記のとおり業績見通しを修正します。

なお、第2四半期以降の為替レートは、米ドル98円(4月24日想定時)を100円、ユーロ130円(4月24日想定時)を134円、人民元16.5円(4月24日想定時)を16.3円へ変更しています。

(注)上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

以 上